



**NEW:** multifunction

# The new, large dietary range



STABILER BLUTZUCKER  
STEADY GLUCOSE

+

HARIN- PH 6,5-6,8  
URINARY PH 6,5-6,8

## DIABETES

糖尿ケア



個々の臓器の病気は獣医によって診断された後、適応する処置を開始します。

その際、**薬での治療に加え、多くの病気の治療には適切な食事療法が不可欠です。**早期治療がされるようにはなりましたが今日ではネコの寿命自体が伸びているため、病気のネコの数は増えています。また、同じネコが**複数の病気を同時に患うケースがここ数年増えてきました。**

このような場合、両方の病気に同時に対処できる食事を与える必要があります。

## NEW:multifunction

**INTEGRA®PROTECT Multifunction**はこのようなケースをターゲットにしています。このシリーズは**同時に2つの病気に対処することが出来るネコのための食事**を提供しています。両方の病気に同時に対処できるよう、特定の栄養要素を考慮し、これまでの療法食のレシピを改善して作られています。

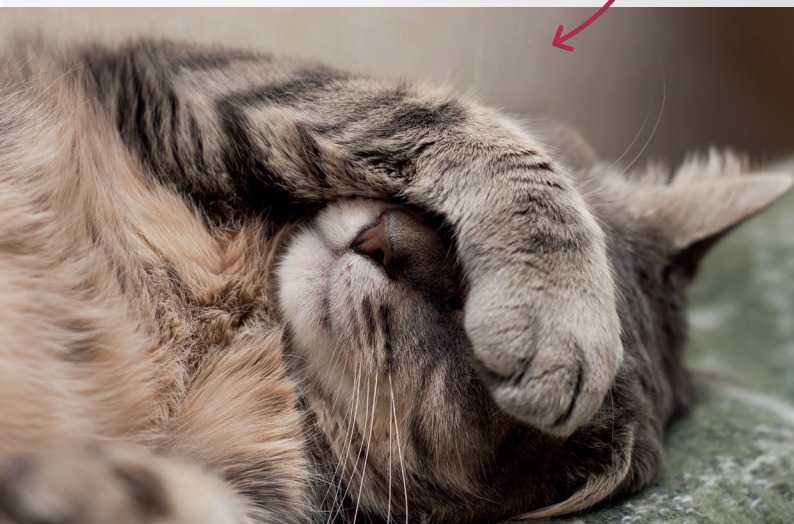
アニモンダの高い嗜好性はこのシリーズでも失われていません。多くの病気は残念なことに食欲不振と同時に起こりますが、**INTEGRA®PROTECT Multifunction**はおいしい食事のままです。

また、病気に苦しんでいる間、ネコの生活の質は維持できれば良いというのではなく、むしろ改善させてあげるべきです。そこで、**INTEGRA®PROTECT Multifunction**は複雑なネコの好みに合わせて食の選択肢を増やすため**ウェットフードとドライフード**を提供しています。

個々のネコのニーズと好みを考慮し、バラエティ豊かな商品を新しく開発しました。

Two Problems ...

2つの問題を...



One Solution!

1つで解決!



**INTEGRA®PROTECT Diabetes**(糖尿ケア)は糖尿病のネコのため特別に開発された療法食です。タンパク質の含有量が高く、炭水化物の適度な供給は、フード摂取後の血中グルコースの増加をゆるやかにします。このフードは同時にグレインフリーなので、穀物不耐性のネコにも適しています。

# What's diabetes mellitus?

糖尿病はネコでは比較的一般的な病気で、**血糖値の慢性的増加(高血糖)**を引き起こす**ホルモン代謝疾患**です。細胞に十分な量の糖分がエネルギーとして供給されなくなり、脂肪および筋肉組織が分解されてしまうようになります。

## 糖尿病のネコにみられる様々な症状



病気の初期では多くのネコが肥満気味になりますが、病気の過程で体重を減らし、痩せすぎてしまうこともあります。

# What causes diabetes mellitus?

膵臓はインスリンホルモンを作り出すことで、健康なネコであれば、血糖値が狭いレベルで一定に保たれることを保証します。

インスリンは血液から細胞へのグルコースの運搬を促進することで、血糖値を低下させることができる唯一のホルモンです。糖尿病は十分なインスリンが形成されないときに生じます。

## 糖尿病の様々な原因

- ・感染症
- ・膵臓内細胞の破壊
- ・細胞の減少(老化)
- ・肝臓/筋肉のターゲット細胞がインスリンと反応しない
- ・過体重/肥満
- ・膵臓細胞における特定の代謝産物(アミロイド)の沈着
- ・投薬

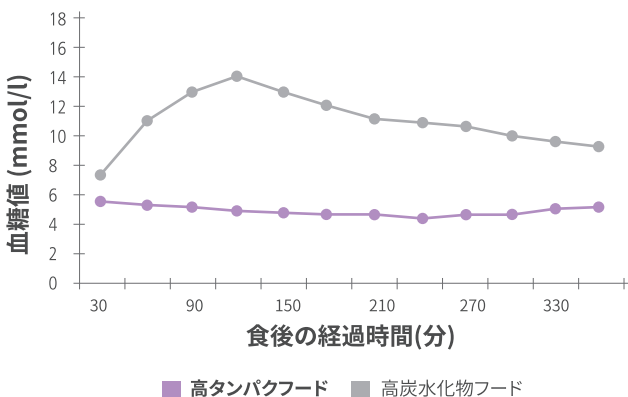


# Nutrition with diabetes mellitus?

糖尿ケアフードの利用はインスリンの投与に加え、糖尿病治療の基本的な方法です。

フードから摂取できるエネルギー量と成分を変えないことが重要となり、食事の後可能な限りの時間、血糖値を一定に保つことが目標となります。

## 食事が血糖値に及ぼす影響



Protecting, supporting  
... Excellent tasting!

**INTEGRA® PROTECT Diabetes**(糖尿ケア)は代謝可能エネルギーの45%を超えるタンパク質を含み、炭水化物の量は最小限に抑えています。

また、食事の回数はインスリンの投与回数と一致させる必要があります。12時間間隔での2回のインスリン注射の場合、少なくとも2回もしくは4回の食事に対応するべきです。

もしネコが糖尿病だけでなく**ストルバイト**または**シュウ酸カルシウム結石**で苦しんでいる場合、適切な食事は見つけにくいものでした。なぜなら結石の形成防止と糖尿病の両方に対応したフードが限られてしまうからです。

そこで**INTEGRA® PROTECT Diabetes**(糖尿ケア)は適切な解決策を提供します。

**INTEGRA® PROTECT Diabetes**(糖尿ケア)はマグネシウムとリンを適切に供給するだけでなく、バランスの取れたミネラル含有量により、理想的なpH値6,5～6,8の尿が得られます。これらのpH値は、ストルバイトまたはシュウ酸カルシウム結石の形成を防止します。



# Wet food . 100g dishes



鳥 100g

七面鳥の心臓 100g

## 鳥

肉類（鳥、牛、豚）、ミネラル

## 七面鳥の心臓

肉類（牛、鳥、豚、七面鳥の心臓）、ミネラル

# Wet food . 100g dishes



牛 100g



ウサギ 100g

## 牛

肉類（牛、鳥、豚）、ミネラル

## ウサギ

肉類（豚、七面鳥、ウサギ）、ミネラル

# Wet food . 100g dishes



サーモン 100g



鶏レバー 100g

## サーモン

肉類（七面鳥）、魚（サーモン）、ミネラル

## 鶏レバー

肉類（牛、鶏レバー、豚、鳥）、ミネラル

分析値:

OM=素材そのままの状態  
DM=素材を乾燥させた状態

|            |      | per 100 g OM | per 100 g DM |
|------------|------|--------------|--------------|
| タンパク質      | %    | 11           | 56,4         |
| 脂肪         | %    | 5,2          | 26,7         |
| 粗繊維        | %    | 0,3          | 1,5          |
| 粗灰分        | %    | 1,6          | 8,2          |
| 窒素除外抽出物    | %    | 1,4          | 7,2          |
| デンプン       | %    | 0            | 0,0          |
| 糖類         | %    | 0            |              |
| 水分         | %    | 80,5         |              |
| 乾物         | %    | 19,5         |              |
| 代謝可能エネルギー  | MJ   | 0,39         | 2,0          |
| 代謝可能エネルギー  | kcal | 93           | 477          |
| カルシウム      | %    | 0,23         | 1,18         |
| リン         | %    | 0,18         | 0,92         |
| マグネシウム     | mg   | 14           | 72           |
| ナトリウム      | %    | 0,16         | 0,82         |
| カリウム       | %    | 0,20         | 1,03         |
| 塩化物        | %    | 0,16         | 0,82         |
| 硫黄         | %    | 0,15         | 0,77         |
| ビタミンA      | IU   | 3000         | 15385        |
| ビタミンD3     | IU   | 20           | 103          |
| ビタミンE      | mg   | 3            | 15,4         |
| タウリン       | mg   | 99           | 507,7        |
| リノール酸      | g    | 0,8          | 4,1          |
| カルシウム：リン比率 |      | 1,28:1       |              |
| 尿pH        |      | 6,6          |              |

推奨使用期間：初回6カ月以内。使用開始前および使用期間を延長する場合には獣医師のアドバイスを受けることをおすすめします。

推奨給餌量：

ウェットフードのみの場合

| 体重   | 1日あたり       |
|------|-------------|
| 3 kg | 165 - 200 g |
| 4 kg | 200 - 265 g |
| 5 kg | 235 - 300 g |
| 6 kg | 265 - 345 g |

ウェットフードとドライフードを組み合わせた場合

| 体重   | ウェットフード<br>1日あたり | ドライフード<br>1日あたり |
|------|------------------|-----------------|
| 3 kg | 100 g            | 27 g            |
| 4 kg | 100 g            | 38 g            |
| 5 kg | 100 g            | 48 g            |
| 6 kg | 100 g            | 57 g            |

*Dry food . bags*

Available in 300 g



## 糖尿ケアドライフード

獣脂ミール、ドライポテト、エンドウ豆粉末、エンドウ豆タンパク、  
鳥脂肪、牛脂肪、サーモンオイル、鳥レバー、セルロース、  
炭酸カルシウム、塩化ナトリウム、緑イガイ（乾燥）

## 分析値:

OM=素材そのままの状態  
DM=素材を乾燥させた状態

|            |      | per 100 g OM | per 100 g DM |
|------------|------|--------------|--------------|
| タンパク質      | %    | 41,5         | 44,1         |
| 脂肪         | %    | 16,5         | 17,6         |
| 粗繊維        | %    | 2,8          | 3,0          |
| 粗灰分        | %    | 4,5          | 4,8          |
| 窒素除外抽出物    | %    | 28,7         | 30,5         |
| デンプン       | %    | 24           | 25,5         |
| 糖類         | %    | 2            | 2,1          |
| 水分         | %    | 6            |              |
| 乾物         | %    | 94           |              |
| 代謝可能エネルギー  | MJ   | 1,73         | 1,8          |
| 代謝可能エネルギー  | kcal | 413          | 439          |
| カルシウム      | %    | 0,70         | 0,74         |
| リン         | %    | 0,60         | 0,64         |
| マグネシウム     | mg   | 80           | 85           |
| ナトリウム      | %    | 0,40         | 0,43         |
| カリウム       | %    | 0,65         | 0,69         |
| 塩化物        | %    | 0,53         | 0,56         |
| 硫黄         | %    | 0,40         | 0,43         |
| ビタミンA      | IU   | 1800         | 1915         |
| ビタミンD3     | IU   | 200          | 213          |
| ビタミンE      | mg   | 30           | 31,9         |
| カルニチン      | mg   | 100          | 106,4        |
| タウリン       | mg   | 170          | 180,9        |
| リノール酸      | g    |              | 0,0          |
| カルシウム：リン比率 |      | 1,17:1       |              |
| 尿pH        |      | 6,6          |              |

**推奨使用期間：**初回6カ月以内。使用開始前および使用期間を延長する場合には獣医師のアドバイスを受けることをおすすめします。

## 推奨給餌量：

| 体重   | 1日あたり     |
|------|-----------|
| 3 kg | 40 - 50 g |
| 4 kg | 45 - 60 g |
| 5 kg | 55 - 70 g |
| 6 kg | 60 - 80 g |